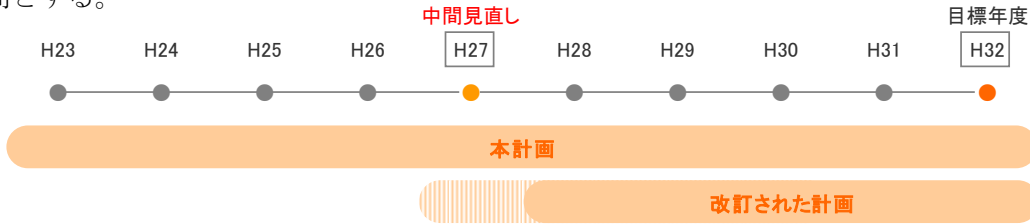


河内長野市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画 一概要版一

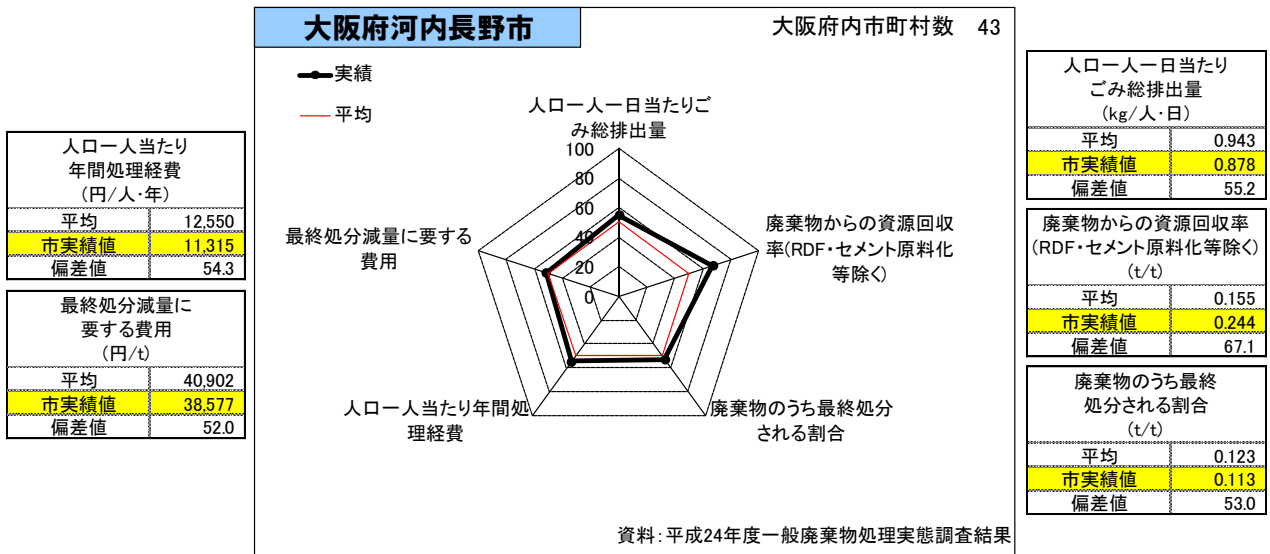
1. 計画の枠組み

本計画では、策定時からこれまでの評価を行うとともに、社会的情勢の変化を勘案して見直しを実施するものとし、新たに改訂された計画として平成 28 年度から平成 32 年度を計画期間とする。



2. ごみ処理の現状

本市のごみ処理システムを、「市町村一般廃棄物処理システム評価支援ツール」を用いて、大阪府内市町村と比較した結果、全ての項目において平均より優れており、特に「廃棄物からの資源回収率」については大きく上回る結果となった。



3. 基本理念

～基本理念～

豊かな自然と暮らしが調和する
先進循環型都市 かわちながの

4. 基本方針

～ 6つの基本方針 ～

- 1) 発生抑制の推進（リデュース）
- 2) 再使用の推進（リユース）
- 3) 資源化の推進（リサイクル）
- 4) 適正処理の推進
- 5) 協働による取組の推進
- 6) 安定した事業運営基盤の確立

5. 3Rの重点的取り組み

1) 発生抑制の推進に向けた重点的取り組み

①循環型社会に向けたライフスタイルの見直しによる削減

マイバッグによるレジ袋の拒否、マイボトルによるペットボトルの使用抑制

⇒ 1人1日当たり 9g/人・日の減量化

②家庭における食品ロスの削減

食べ残しをなくし、使い切れる量の買い物の実践

⇒ 1人1日当たり 16g/人・日の減量化

③家庭における生ごみの水切り

さらなる水切り（ぎゅっとひとしぼり行動）の実践

⇒ 1人1日当たり 6g/人・日の減量化

④事業系ごみについて

多量排出事業者によるごみ排出量の削減 ⇒ 年間約 80tの減量化

2) 再使用の推進に向けた重点的取り組み

①もえないごみ・粗大ごみの排出抑制

家具等を極力長く愛用 ⇒ 1人1日当たり 6g/人・日の減量化

3) 資源化の推進に向けた重点的取り組み

①リサイクル可能物の分別徹底

資源ごみの適切な分別の徹底 ⇒ 1人1日当たり 約 36g/人・日の資源化

②集団回収の推進

集団回収への協力の呼び掛け ⇒ 平成 26 年度実績の水準を維持

③剪定枝の資源化

剪定枝の資源化事業の強化 ⇒ 平成 26 年度実績の水準を維持

4) 職員による 3R の率先行動

①庁内における率先行動

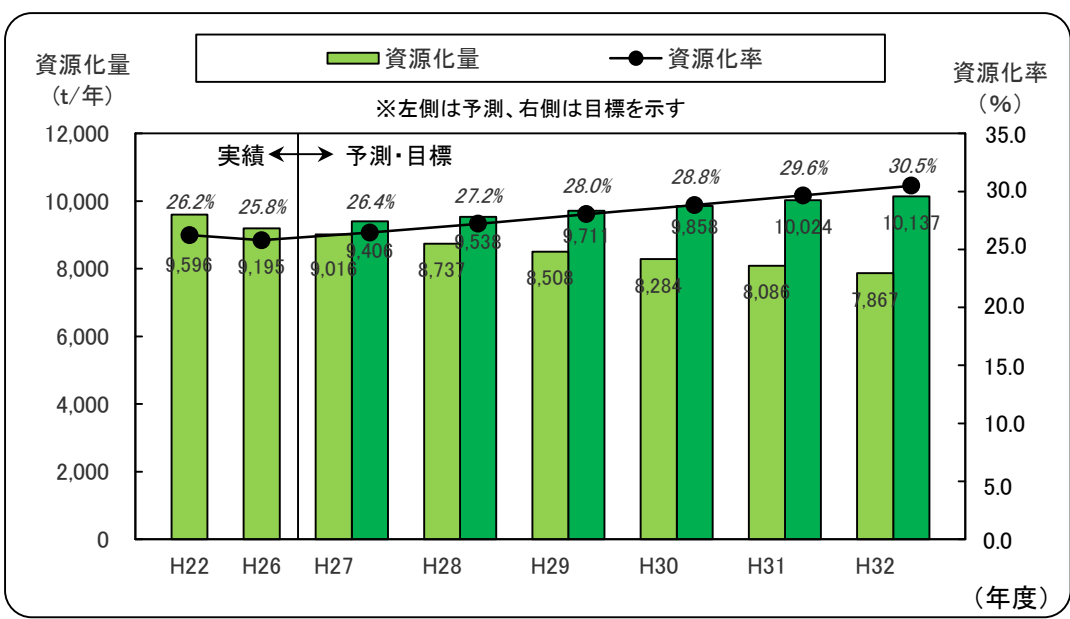
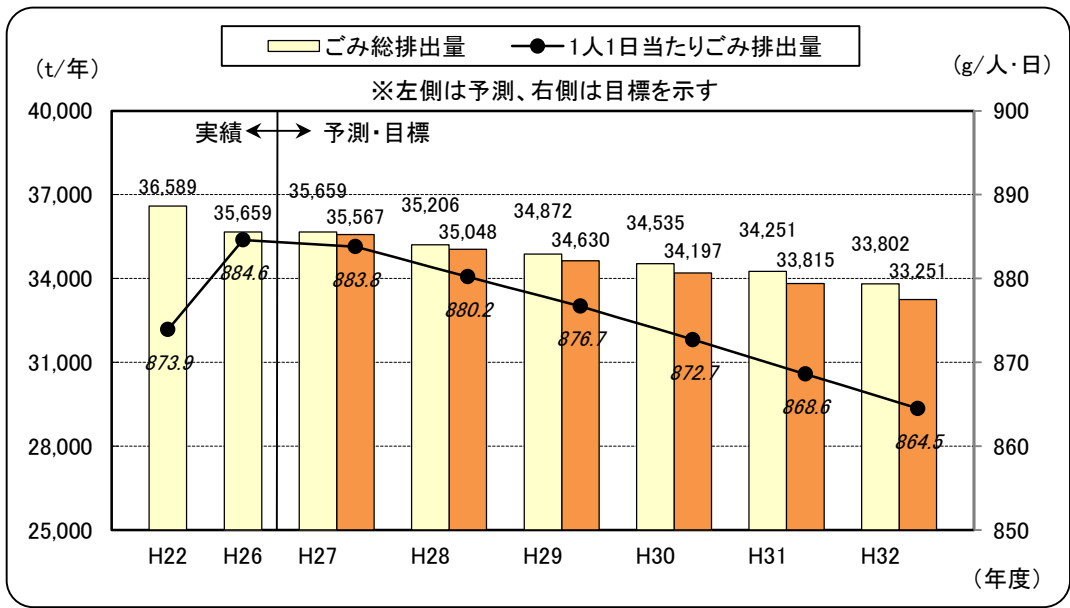
庁内でのペーパーに限らず各種 3R 率先行動の実践

②地域における率先行動

市民として模範となるよう、地域や家庭における 3R 行動の率行的取り組み

6. ごみ排出量及び処理・処分量の目標

区分	平成 26 年度 【実績】	平成 32 年度 【目標】
ごみ排出量 (t/年)	35,659	33,251
1人1日当たりごみ排出量 (g/人・日)	884.6	864.5
リサイクル率 (%)	25.8	30.5



7. 目標達成に向けた方策

発生抑制の推進 ~Reduce~

- 家庭系ごみ発生抑制推進事業
 - 家庭における発生抑制の推進
 - 消費行動への対策
- 事業系ごみ発生抑制推進事業
 - 多量排出事業者への対応
 - 自己処理責任の周知徹底

再使用の推進 ~Reuse~

- 家庭系ごみリユース推進事業
 - 譲り合いによる再使用の促進
 - 修理・修繕による買い替え抑制

資源化の推進 ~Recycle~

- 家庭系ごみリサイクル推進事業
 - 収集システムの継続的改善
 - 集団回収団体への助成制度
 - 分別精度の向上と資源化の徹底
 - リサイクル製品の購入促進
 - 小型家電リサイクルの促進
- 事業系ごみリサイクル推進事業
 - 収集システムの継続的改善
 - 小売店における資源化の推進
 - 各種リサイクル法等に基づく取り組みの促進
 - グリーン購入の促進
- 木質系ごみ(剪定枝等)の資源化
 - 公共施設から発生する剪定枝等の堆肥化等の継続実施
 - バイオマスタウン構想との連携による資源化の促進

適正処理の推進

- 収集体制のあり方
 - 分別収集の継続実施
 - ふれあい収集の充実の検討
 - ごみ集積場所の適正な管理の促進
 - 戸別収集の検討
- 適正な処理事業
- 資源ごみ等抜き取り対策
- 不法投棄・野焼き対策
- 特別管理一般廃棄物・適正処理困難物の取扱い

協働による取組の推進

- 市民参画・事業協力体制推進事業
 - 廃棄物減量等推進審議会
 - 市民参画の推進と事業推進の協力体制の検討
 - 環境啓発の推進
 - 環境教育の推進
 - 職員による率先行動
- 情報提供推進事業
 - 情報収集の推進
 - 情報提供の推進(各種媒体を活用した啓発)

安定した事業運営基盤の確立

- ごみ処理の有料化検討
- ごみシール制見直し検討
 - 家庭系ごみシール制の見直しの検討
 - 事業系ごみシール制の継続的改善
- 再生資源の効率的な売却
- 事業の効率化の検討